令和３年７月５日

千葉市長　神　谷　　俊　一　様

千葉市こども未来局指定管理者選定評価委員会
会長　　田　村　　光　子

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

令和３年５月１０日付け３千ここ第９６号で諮問のありました標記の件について、下記のとおり答申します。

記

１　次に掲げる施設の管理に係る年度評価及び総合評価

（１）千葉市子ども交流館について

ア　年度評価

（ア）市による評価のとおり、概ね良好な管理運営が行われていると認められる。

（イ）動画コンテンツ等の新しい取組みについては評価できるが、利用状況を把握し、コロナ禍でどのような対応が可能か検討されたい。

（ウ）感染症対策について、引き続き十分に配慮したうえで、事業を実施されたい。

イ　総合評価

（ア）市による評価は概ね妥当であると認められる。

（イ）指定管理者制度の導入効果として、当初見込んでいた効果が達成できており、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。

（ウ）次期指定管理者の選定に向け、成果指標に係る数値目標については、少子化や社会情勢等を踏まえ、指標や数値を設定することが望ましい。

（エ）動画コンテンツの提供など、コロナ禍の影響を踏まえた新たな取組みに関する評価手法について、検討されたい。

（２）千葉市子育て支援館について

ア　年度評価

（ア）市による評価のとおり、概ね良好な管理運営が行われていると認められる。

（イ）休館中の電話相談の継続について、子育て世帯の支援に繋がっており評価する。

（ウ）SNS での情報発信は評価できるため、継続して実施されたい。

（エ）利用者のニーズ等を踏まえ、利用者アンケートやファミリー・サポート・センター事業などにおいて、オンラインの活用により一層努められたい。

（オ）多様な子育て家庭への支援の一環として、ファミリー・サポート・センター会員数の増加に努められたい。

（カ）感染症対策について、引き続き十分に配慮したうえで、事業を実施されたい。

イ　総合評価

（ア）市による評価は概ね妥当であると認められる。

（イ）指定管理者制度の導入効果として、当初見込んでいた効果が達成できており、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。

（ウ）次期指定管理者の選定に向け、成果指標に係る数値目標については、少子化や社会情勢等を踏まえ、指標や数値を設定することが望ましい。

（エ）事業の実施に当たっては、利用者のニーズ等も踏まえ、オンライン化の推進を図っていただきたい。

（オ）ファミリー・サポート・センター事業について、オンラインで入会申込を可能とするなど、より一層の会員数の増加に努められたい。

２　次に掲げる施設の管理に係る年度評価

（１）千葉市少年自然の家について

ア　市による評価のとおり、概ね良好な管理運営が行われていると認められる。

イ　指定管理料の増額について、利用料金収入の減少だけでなく、管理運営に係る全般を考慮し決定されており、引き続き適正に対応するよう努められたい。

ウ　個人情報保護等に関する関係法令等の遵守や備品の管理について、前期から改善されているが、引き続き徹底するよう努められたい。

エ　施設利用者について、新しいイベントを検討するなど、高校生以上の利用を促進するための取組みを検討されたい。

オ　感染症対策について、引き続き十分に配慮したうえで、事業を実施されたい。